

高齢者や障がい者を大切に
する共生の里グループ

〒569-0065
高槻市城西町7番11号
摂津ビル201号
Tel. 072-604-4291

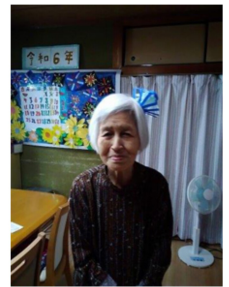
[発行]

- ◆デイサービスセンター共生の里 ◆共生の里・成合デイサービス
- ◆グループホーム共生の里 ◆共生の里訪問看護ステーション
- ◆なすなケアプラザセンター ◆共生の里ヘルパーステーション
- ◆有料老人ホーム共生の里



エリートパニック

災害時には「住民はパニックを起こす」と信じている人が多い。しかし、住民がパニックを起こすという説は心理学や社会学の研究では否定されていると言う。住民は危機的な状況でも、逆に「大したことない」と過小評価する傾向にあるといい、パニックを起こすのは、むしろ、行政責任者や権力を行使する人々で、これを「エリートパニック」というのだそうだ。そういえば、2011年の東日本大震災で福島第一原発が事故を起こして放射能が漏れ出したとき、その公表が遅れた理由を当時の首相補佐官は「国民がパニックになることを懸念した」と言った。また、官房長官が「(放射能漏れは)直ちに人体に影響はない」とオオムのように繰り返す姿を見て、「この人、パニックしてる」と思った記憶があり、「エリートパニック」はなるほどと思えた。そうなると、権力を行使する人々は、「パニック」を理由に他にも山ほど国民に公表していない情報があるに違いない。権力者であれ住民であれ、情報は正しく把握(公表)し、冷静に対処する習性を身に着けたいものだ。加えて、権力を行使する人々は常に誠実であって欲しい。



<お似合い>